

## 匠伝承・西明寺三重塔



<http://digitalarchiveproject.jp/information/匠伝承・西明寺三重塔/>



### 国宝 西明寺 三重塔

建立年代は明らかでないが、様式手法からみて鎌倉時代後期のものと推定される。純和様の塔で水煙を失ったのは惜しいが各部ともよく整い全体の調和が優れて初重中央に大日如来をまつり、四天井には金剛界の32菩薩、四方の壁には法華経28品の重文と解説画が、また扉の八天像など巨勢派の絵師が丹精を込めた仏画がよく残っており、長押(なげし)、幣(へい)軸(じく)、天井等隅々まで極彩色文様で装飾されている。

甲良町教育委員会 龍應山 西明寺

\*説明版より



0001\_三重塔・本堂との間



0002\_三重塔・本堂との間



0003\_三重塔・本堂との間



0004\_三重塔・本堂との間



0005\_三重塔・本堂との間



0006\_三重塔・本堂との間



0007\_三重塔・本堂との間



0008\_三重塔・部分



0009\_三重塔・部分



0010\_三重塔・部分



0011\_三重塔・部分



0012\_三重塔・部分



0013\_三重塔・部分



0014\_三重塔・部分



0015\_三重塔・部分



0016\_三重塔・部分



0017\_三重塔・部分



0018\_三重塔・部分



0019\_三重塔・部分



0020\_三重塔・部分



0021\_三重塔・部分



0022\_三重塔・部分



0023\_三重塔・部分



0024\_三重塔・部分



0025\_三重塔・部分



0026\_三重塔・部分



0027\_三重塔・部分



0028\_三重塔・部分



0029\_三重塔・部分



0030\_三重塔・部分



0031\_三重塔・部分



0032\_三重塔・部分



0033\_三重塔・部分



0034\_三重塔・部分



0035\_三重塔・部分



0036\_三重塔・部分



0037\_三重塔・部分



0038\_三重塔・部分



0039\_三重塔・部分



0040\_三重塔・部分



0041\_三重塔・部分



0042\_三重塔・部分



0043\_三重塔・部分



0044\_三重塔・部分



0045\_三重塔・部分



0046\_三重塔・部分



0047\_三重塔・部分



0048\_三重塔・部分



0049\_三重塔・部分



0050\_三重塔・部分



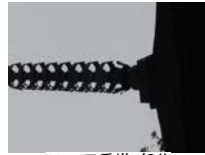
0051\_三重塔・部分



0052\_三重塔・部分



0053\_三重塔・部分



0054\_三重塔・部分



0055\_三重塔・部分



0056\_三重塔全景



0057\_三重塔全景



0058\_三重塔全景



0059\_三重塔全景



0060\_三重塔全景



0061\_三重塔全景



0062\_三重塔全景



0063\_三重塔説明板



0064\_三重塔説明板



0065\_三重塔説明板



0066\_三重塔説明板



0067\_地図、パンフ



0068\_地図、パンフ



0069\_地図、パンフ



0070\_地図、パンフ



0071\_地図、パンフ



0072\_地図、パンフ



0073\_地図、パンフ



0074\_地図、パンフ



0075\_地図、パンフ



0076\_地図、パンフ



0077\_地図、パンフ



0078\_本堂前から



0079\_本堂前から



0080\_本堂前から



0081\_本堂前から



0082\_本堂前から



0083\_本堂前から



0084\_本堂前から



0085\_本堂前から



0086\_本堂前から



0087\_本堂前から